

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公開番号】特開2005-25176(P2005-25176A)

【公開日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-004

【出願番号】特願2004-168023(P2004-168023)

【国際特許分類】

G 09 F 9/30 (2006.01)

H 05 B 33/06 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/26 (2006.01)

【F I】

G 09 F 9/30 3 3 8

H 05 B 33/06

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/26 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月21日(2007.5.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置及び電子機器

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の電流入力端子と、

前記第1の電流入力端子と独立して設けられた第2の電流入力端子と、

複数の発光素子と、

互いに平行に延び、前記複数の発光素子のそれぞれに電流を供給する複数の電流供給線と、

前記第1の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第1の配線と、

前記第2の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第2の配線と、

を有し、

前記電流供給線の一端は前記第1の配線に接続し、

前記電流供給線の他端は前記第2の配線に接続している

ことを特徴とする表示装置。

【請求項2】

第1の電流入力端子と、

前記第1の電流入力端子と独立して設けられた第2の電流入力端子と、

複数の発光素子と、

互いに平行に延び、前記複数の発光素子のそれぞれに電流を供給する複数の電流供給線と、

前記第1の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第1の配線と、

前記第2の電流入力端子に接続され、前記電流供給線と交わるように延びた第2の配線と、

前記電流供給線と交わるように延びた複数の第3の配線と、
を有し、

前記電流供給線の一端は前記第1の配線に接続し、

前記電流供給線の他端は前記第2の配線に接続し、

前記複数の第3の配線は、前記電流供給線と絶縁膜を挟んで異なる層に設けられ、前記絶縁膜に設けられた接続部を介して前記電流供給線と電気的に接続している
ことを特徴とする表示装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の表示装置が表示部に設けられていることを特徴とする電子機器。